

こんにちは 中根さちの ハーフシター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議松村重 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2014. 11. 9
自 毛 892-9224 高知市福井町1475-3 NO. 411

県議会では、自民・公明の反対で否決!

消費税10%反対の声広がる? -県内14市町村で 国への意見書可決-

日本共産党高知県議団は、9日県議会に、「二〇一五年度10月消費税増率10%への再引き上げ中止を求める意見書案」を提出。

自民党県議団は、世帯を恐れ、か、歳入の表裏の「中止」を「延期」と書き換えれば賛成できると私利私欲に申し入れたこともあり、「延期」とする事に、私たちが同意しようとはしなかった。ところが、その後の自民党全県協議会で、異議を唱

たとかで、結局その法は立ち消えに。肉今日には、自民党、公明党の反対で否決されました。しかし、国民のくうしも、日本経済の状況も、10%引き上げはたえられない状況で、いことは明らかです。とりわけ、年金ごうしの高齢者や、非正規雇用者の低所得者が方々にとっては、まさに死活問題で弱い立場の人々が一番苦しめられる税となっ

政府による様々な後付け資料も、ゆくゆくは高知県議会は、1ヶ月連続で下がりつづけ、政府も2度にわたって早急の下り修正も。日銀も、金融緩和策をとってはいくらやない状況で、ますます赤字国債が大きくなっていきます。

この間ひらかれた市町村議会では、14市町村で「10%引き上げに反対する意見書案」が採択されています。マスコミの世帯調査でも反対が7割をし、国民の大多数が中止を求めているのが今の現状です。

世帯連動をたいて、増税をくいとめるために、こころに声を上げますよう。

高知内閣の国民のいやは、多岐にわたっています。国民世帯を一番恐れている。どうぞ、反対運動に力をあわせてください。

女性が輝く社会は、男性も輝く

「男女の格差」日本は、世界142箇國中 104位

去秋内閣は、「女性の活躍」を主要な柱に位置付けている。女性の活躍を任命しましたが、あつという間に2人が辞任。政治と金の関係や、ハイリスクローリターンなどの関係とつながり、女性首相の任命責任が国内外からとられる事態となつています。

働く女性の半数は非正規雇用、平均賃金は男性の半分。4割は年収200万円以下という、低賃金を改善する具体策を示さず、それどころか、正産休を打ち出すための法制改正も、今、国会で強行しようとしていきます。11月2日にソールで開かされる和では、男性の働き

方も含めて、真正女性が輝く社会にするためには、具体的な施策の展開と、地域から和をいこうと、重層性が溢れあわさるべきだ。

てくてく歩記 (408)

朝の宣伝に、コトが、いざ! と思うのが悪い風が。せ、は、11月12日は... と美摩村のときです。

11月13日に東京で2日間、日本共産党の赤旗まつりに、15万人の人々が参加。その会場で、県議団の事務局員とからして仕事を休んでいた塩川かり子さんが、衆議院の田園がロック比別候補として発表され、若い子と来、その女性政治ぶに、封封か又は、もうえい。エールをおくります。世直し。芝に!!!